



学校だより NO. 20
令和4年 12月 12日
帯広市立広野小学校
文責 校長 新川 和範

Obihiro City Hirono Elementary School



アイヌ文化講座

11月29日(火)に、3、4年生が、アイヌ文化を知る学習の一環として、アイヌ文化講座に参加しました。

当日は、帯広カムイトウウポポ保存会(酒井奈々子会長)の皆様が来校し、アイヌの古式舞踊を教えてくださいました。

はじめに、十勝でバッタが大量発生したことを伝える「バッタの踊り」や「キツネの踊り」を教えてくださいました。



次に、保存会の皆様と一緒に踊る場面では、酒井会長の歌に合わせて児童も踊りに挑戦しました。

児童は「バッタの踊りは、振り付けの姿勢がきつかったけど、楽しかった。」と感想を話していました。

今回は、アイヌの人たちの歌や踊りなどの体験活動を通して、アイヌ文化について学ぶことができました。今後も、様々な学習を通じて、アイヌ文化を学んでいきます。



親子防災講座

12月6日(火)に、帯広市総務部危機対策課の西澤様を講師としてお招きし、3、4年生の児童とその保護者を対象とした親子防災講座を行いました。

今年度、八広コミュニティ・スクール協議会やPTA役員会において、地域防災や防災教育について協議していることもあり、当日は、帯広市議会議員の佐々木雄一様をはじめ、コミュニティ・スクール協議会委員の皆様やPTA役員の皆様にもお声がけし、参加していただきました。



講座では、はじめに、児童は2つのグループに分かれ、防災かるたゲームを行いました。かるたは、災害時に身の危険を守る行動や心構えが書かれており、児童は取った札を読むことによって、その内容を理解していきました。

次に、避難所で使用が予定されているダンボールベッドを、児童と参加した皆様とで協力して作成しました。参加者は、ベッドで使用されているダンボール素材に、予想以上の強度があることに驚いていました。

その次に、トイレ処理体験を行いました。



講座修了後には、帯広市議会議員の佐々木雄一様やコミュニティ・スクール協議会委員の皆様、PTA役員の皆様には、敷地内に設置されている防災倉庫をご覧いただきました。

今回の防災講座を通して、防災に対する知識や理解が進んだことや学校と地域との情報の共有ができたこと、今後の連携協働の在り方を考えるきっかけとなったことなど、防災に対する意識の向上を図ることができたと考えております。今後も引き続き、地域防災や防災教育について考えてまいります。





給食時の黙食の制限緩和について

12月9日(金)の帯広市教育委員会から出されたメールにてご存知のことと思いますが、「文部科学省の通知を受け、道教委より、感染対策として取り組んできた給食時の黙食の制限緩和の見解が示されたことから、全市一斉に、その時々各学校や学級の状況をふまえ、給食時間中の児童生徒間の対話が可能」となりました。このことを受けまして、今後は、それぞれの学校において、児童数や教室の環境、感染状況等踏まえ、対応することとなります。

本校においても、上記の内容を受け、現在方針を検討しております。本校の方針が決定しましたら、改めてお知らせいたします。以上、何かご不明な点等ございましたら、学校までご連絡ください。



出前授業「高齢者福祉授業」



11月17日(木)の「高齢者福祉授業」に、5、6年生が取り組みました。この授業は、高齢の方や体の不自由な方の動作を体験し、大変さを理解して、その後の児童自身の行動に生かすことを目的としています。以前、参観日の全体懇談会の際に、「世の中には、様々な人権課題があります」という話をさせていただきましたが、今回の学習も、人権課題について考え、その解決に向けた人権教育の取り組みの一つとしておさえております。

今回は、帯広市社会福祉協議会の2名の方に講師としてご来校いただきました。

5、6年生のみなさんは、実際に器具を装着し、視界が狭まっている様子や体が動かさづらい様子を体験することを通じて、改めて福祉について考えていました。



令和4年度 第4回参観日



12月5日(月)の参観ならびに懇談におきましては、ご多忙の中、また降雪によりお足元が悪い中、ご来校くださりまして、誠にありがとうございました。

今年度も保護者の皆様のご協力のもと、教職員一同、児童の健やかな成長と確実な学習の理解、定着を目指して、教育活動を進めてまいりました。今回もその一場面を垣間見ていただけたら幸いです。



今後も、今回実施させていただいております「より良い広野小学校づくりのための調査(保護者アンケート)」等を踏まえ、より質の高い教育活動を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。



全体懇談会では、2学期の広野小学校のあゆみとしてスライドショーにて児童の様子をご紹介した後、いじめアンケートの結果についてや、校内研修週間についてのお知らせ、冬休みの生活についてのお願い、スケートリンクの利用について、学習スタジアム参加のお願い、ICTの活用と情報モラルの向上について、ナウマン号で借りた本の扱いについて等、ご家庭と共有したい内容について、お話しさせていただきました。



なお、いじめアンケート結果につきましては、先日児童に対して実施いたしましたアンケートの結果として、「いやな思いをしたことがありますか?」という問いに対して、全員が『ない』と答えていました。また「『いじめ』は、どんな理由があっても許されないことだと思いますか?」という問いに対しても、全員が『そう思う』と答えていましたので、改めて紙面にてご報告させていただきます。

今後も、引き続き、ご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。何かご不明な点等ございましたら、学校までお問い合わせください。